



ピエール・オーギュスト・ルノワール(1841年-1919年)
「パリ郊外、セーヌ河の洗濯船」1872-1873年 油彩・カンヴァス

展覧会の見どころコラム⑤

ピエール・オーギュスト・ルノワール 《パリ郊外、セーヌ河の洗濯船》

パリ郊外の上空を覆う晩秋の曇り空は、1871年に普仏戦争で敗北したフランスの陰鬱な雰囲気醸しています。この作品の主題はセーヌ河に浮かぶ洗濯船です。セーヌ河は、舟運により河沿いの都市の発展に寄与しただけでなく、人々の暮らしにも密接に関わりました。近代化する都市や人々の生活が、印象派の画題として取り上げられていった時代にありながら、本作は洗濯船という昔ながらのモチーフを詩情的に捉えています。